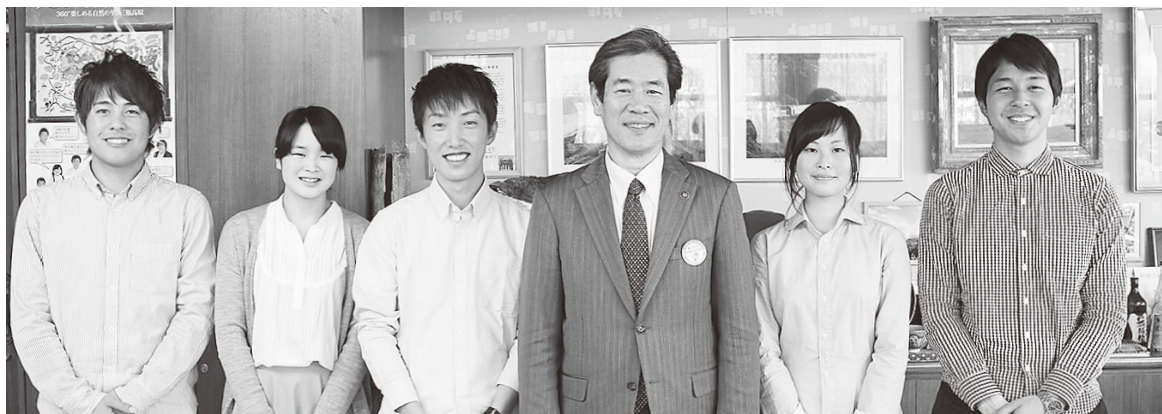


目指す医師へ希望の歩み

【大田市出身島根大学医学生と市長が意見交換】



3月25日に大田市出身の島根大学医学部学生と市長との意見交換会を大田市役所で開催。

意見交換会には、6年生の中村さんをはじめ、今春入学した、1年生の安藤さんなど5人が出席。竹腰市長は、安藤さんにお祝いを述べた後、出席者5人に向けて「市民の健康を守るため、医療は大切なもの。ぜひ、みなさんの力で大田の医療を盛り上げてほしい」とエールを贈りました。出席した5人は、地域医療への熱い思いや、医師を目指す決意を語りました。

今春、医学生としてスタート

昨年夏に、大田市立病院と眺峰園での実習で多くのことを学びました。この体験を活かし、『多くの人の話を聞き、人の気持ちを考えられる医師』になりたいと思います。

1年生 ^{あんどう} 安藤 ^{けん} 謙さん



医師への思いを強く

4年生の授業が始まり、病院の勤務医師から、実際の現場の医療を学んでいます。学術だけでなく医療を実感し、医師になるためにがんばろうと思いを強めています。

4年生 ^{ほりえ} 堀江 ^{みか} 美香さん



医師になるためのサポートをかける

この4月に最高学年となり『医師になる』という夢が具体的にたってきたように感じます。大田に根ざした医師となり、地域の医療を支えるためにも、医師国家試験に向けて、実習に、勉強に一層力を入れて、良い結果を報告できるようにがんばります。

6年生 ^{なかむら} 中村 ^{ゆうすけ} 悠佑さん



2年生に進級

初めてのことが多く、あっという間の1年でした。縁があって、中学校の生徒さんとの座談会でお話しする機会もありました。進級し、解剖学などの医学を学ぶことへの期待感でいっぱいです。

2年生 ^{わだ} 和田 ^{ゆうか} 悠花さん



3年生に進級

3年生は、医療現場実習に必要な専門知識を学ぶため、勉強もさらに難しくなると聞いています。専門知識が身に付けられるよう、今以上にがんばろうと思っています。

3年生 ^{かみに} 上西 ^{しまさゆき} 将之さん



お問い合わせ先 大田市役所医療政策課 ☎0854-83-8057

新大田市立病院の建設へ

～ふるさと大田のより良い医療のために～



建築概要

| | |
|-------|--|
| 名称 | 新大田市立病院 |
| 病床数 | 229床(急性期病床(感染症含む) 139床、地域包括ケア病床45床、 回復期リハビリテーション病床45床) |
| 診療科目 | 20診療科 |
| 延べ床面積 | 19,360㎡(新病院棟、エネルギー棟、 付属棟、院内保育所) |
| 構造・階数 | 新病院棟:RC造、免震構造、地上5階、 塔屋1階 |
| 1階 | 外来、救急、検査、薬剤、医事など |
| 2階 | 外来、リハビリ、手術、透析、健診など |
| 3階 | 病棟、管理部門 |
| 4～5階 | 病棟 |
| 概算事業費 | 128億円 (用地造成4億円、建設工事106億円、 医療機器整備18億円) |

● お問い合わせ先

大田市立病院新病院建設室
☎0854-18210330(代)

将来にわたって大田市民の皆様の安心・安全を確保するため、大田市立病院が生まれ変わります。昨年、国の医療動向等、医療を取り巻く環境の急激な変化を受け、持続可能な病院運営を行うことができるよう、病床数を見直しました。それに伴い変更基本設計を進め、今年度は変更実施設計に着手。平成29年度に着工。平成31年度後半での開院を指します。開院後に既存施設を解体し、グラウンドオープンは平成32年秋を予定しています。

大田市はもちろん、島根県の県央地域の医療提供体制を確保するうえでも欠くことのできない病院であるとの認識に立ち、市と市立病院がこれまで以上に一致結束して、この地域にふさわしい病院づくりを進めていきます。

フェイスブック
公開中!
ぜひ、
ご覧ください。



大田市立病院

大田市立病院の魅力を
発信しています!

 Facebookページ

大田市立病院

検索 



大田の医療に関わるあんなこと、
こんなことを発信しています!

 Facebookページ

大田市役所医療政策課

検索 